

第3回 千葉県・千葉市教員等育成指標協議会議事録

日時：令和5年1月13日（金）

午後2時00分から午後3時30分まで

会場：オンライン会議

1 出席委員（敬称略・名簿順）

大野 英彦, 堀子 榮, 足立 大樹, 石川 貢彦, 藤ヶ崎 功, 明石 久実, 山下 秋一郎,
樋口 雅也, 高山 邦美, 川名 正雄, 鎌野 繁, 並木 孝樹, 浅尾 智康, 富田 浩明,
西原 正男, 酒井 実, 石川 康浩, 荒金 誠司, 松田 厚, 原 義明, 吉本 明広, 金井 一喜,
神子 純一, 稲村 弥

2 次第

(1) 説明

第2回千葉県・千葉市教員等育成協議会議事録について

(2) 協議

ア 千葉県・千葉市教員等育成指標（教員の指標）改訂案について

イ 千葉県・千葉市教員等育成指標（校長の指標）改訂案について

(3) 今後のスケジュールについて

(4) その他

3 協議内容

(1) 千葉県・千葉市教員等育成指標（教員の指標）改訂案について（事務局提案）

ア 育成指標の文言の整理について

意見・育成指標改訂の流れを書いている1ページ目には、新たに校長の指標を策定したことを明記するべきである。また、タイトルについて文言を整理すべきである。特に「教員等の資質向上に関する指標」の「等」を除いた方がよいと考える。

意見・学校運営は全職員が関わるが、育成指標の対象はあくまで「教員」及び「校長」である。

意見・特別支援学校には様々な職種の職員がいるので、この育成指標については、「教員」を対象にする方がよい。

回答・御意見どおりに「等」は削除し、修正する。

イ チーム学校の内容について

意見・「就学前から高等教育までを通した異校種間」が長いので、「異校種間」のみの記述とするのがよいと考える。

意見・「異校種間」だけにすると、幼稚園や保育所との連携に関することが意識されにくいと考えられるので、原案の形がよいのではないかと考える。

意見・「家庭や地域、就学前から高等教育までを通した異校種間及び関係機関」という文言にしてはどうか。

回答・御意見どおりに「及び」を入れて修正する。

ウ 特別な配慮や支援を必要とする子供への対応

意見・2つ目の構成要素は、文部科学省発出の「指針改正のポイント」に合わせ、「学習上・生活上の支援」とするのがよい。また、それに合わせ、養成段階の記述を「学習上・生活上の支援に関する知識や方法」とするのがよいと考える。

・文部科学省の指針に合わせ、「保護者や他の教職員、関係機関等と・・・」という記述を「他の教職員、保護者、関係機関等と・・・」とする方がよい。

回答・御意見どおりに修正する。

(2) 千葉県・千葉市教員等育成指標（校長の指標）改訂案について（事務局提案）

ア 1つ目の柱の「教育の意義や社会的役割の理解」について

意見・「校長に必要な素養」という柱が入ったことで、教員の育成指標との整合性がとれている。内容の、「職務に関する」は削除する方がよい。また、より高い次元での自律的な学びの継続を求める文言がよい。

回答・「職務に関する」は削除するとともに、「より高度な自律的な学びを継続」と修正したい。

イ「多様な専門性を」の構成要素について

意見・「専門性を持つ」ではなく「専門性を有する」にしてはどうか。

意見・「学校の組織及び運営を」の前に「常に」を追加してはどうか。

回答・御意見どおりに修正する。

ウ 学校外との連携について

意見・「他校との連携」の内容の「取捨選択した上で」は削除してよいのではないかと。

・「関係機関等の連携」の「最大化」という文言は「高めている」の方がよいのではないかと。

回答・御意見どおりに修正する。

エ 「教育方針、施策等の把握及び推進」について

意見・「国や県及び市町村の教育方針や施策に精通し」について、「方針」よりも「計画」がよいのではないかと。

回答・千葉県は教育振興基本計画を出している。御意見どおりに修正したい。

(3) その他（千葉県・千葉市教員等育成指標全体）について

意見・育成指標があることで、自身に必要な資質能力が見える化できる。今後は、どのように活用するかが重要になる。

意見・校長の指標ができることで、校長になることがゴールではなく、校長になってからも資質能力の向上を目指すべきであることを示す、重要な道しるべとなる。

意見・人間力や教育力、職務への情熱などを校長の指標の1つ目の柱にしたことは、学校運営の先頭に立つ校長の指標にふさわしいと考える。

意見・教員が主体的・自律的に研修を受けるための環境を整える必要があると考える。